

環境会計

環境会計

日本化薬では環境保全に関するコストを集計し、2000年度より公表しています。また2003年度からは環境保全効果を集計しています。環境保全コストおよび環境保全効果の集計は、環境省発行の「環境会計ガイドライン（2005年版）」と（一社）日本化学工業協会発行の「化学企業のための環境会計ガイドライン」を参考にしています。

環境会計

分類	対象範囲	単位	2017年度		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度			
			投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額		
事業エリア内	公害防止	大気汚染防止	単体	百万円	98.4	116.2	85.9	98.3	40.2	83.9	20.9	97.0	37.1	124.2
		水質汚濁防止	単体	百万円	24.7	239.2	40.6	223.9	70.5	148.0	109.7	174.8	266.9	178.9
	その他	地下浸透防止	単体	百万円	5.9	13.2	52.0	6.0	13.4	10.0	5.5	3.7	4.9	5.6
		騒音・振動防止	単体	百万円	0.0	0.2	4.3	6.1	2.4	1.8	17.2	6.2	6.0	0.0
		その他	単体	百万円	-	160.6	-	190.6	-	386.0	-	435.0	-	394.7
	地球環境保全	単体	百万円	152.9	41.1	102.9	8.1	40.3	20.1	172.6	100.4	244.6	92.3	
資源循環	単体	百万円	66.1	500.1	3.9	565.3	30.9	576.7	106.6	709.8	111.2	772.2		
上・下流	容器包装リサイクル委託	単体	百万円	-	0.4	-	1.0	-	1.0	-	0.4	-	0.3	
	下水道処理費	単体	百万円	-	81.7	-	90.9	-	90.3	-	78.7	-	75.2	
管理活動	システムの整備運用	単体	百万円	-	93.4	-	100.4	-	87.4	-	105.3	-	174.9	
	環境負荷監視	単体	百万円	-	51.7	-	41.8	-	38.5	-	42.5	-	38.3	
	情報開示	単体	百万円	-	9.5	-	8.7	-	5.6	-	6.3	-	6.3	
	教育訓練その他	単体	百万円	-	88.9	-	88.6	-	80.1	-	59.4	-	59.3	
	緑化	単体	百万円	-	163.0	-	97.5	1.0	58.0	-	70.0	0.5	43.9	
研究開発	単体	百万円	-	316.3	-	178.1	-	81.7	-	57.2	-	39.2		

分類	対象範囲	単位	2017年度		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	
			投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額
社会活動	単体	百万円	-	9.0	-	8.7	-	9.7	-	8.9	-	9.0
環境損傷	単体	百万円	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0
合計※	単体	百万円	348.0	1,884.6	289.6	1,712.0	198.7	1,678.9	432.5	1,955.5	671.3	2,014.5

※ 四捨五入の関係で、各項目の和と合計が一致しないところがあります。

環境保全対策に伴う経済効果

効果把握対象項目		対象範囲	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
事業エリア内効果	公害防止効果	大気汚染防止	単体	百万円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		水質汚濁防止	単体	百万円	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5
		汚染負荷量賦課金削減	単体	百万円	0.4	0.1	0.4	0.4	0.6
		騒音・振動防止	単体	百万円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	地球環境効果	地球温暖化防止および省エネルギー	単体	百万円	45.6	53.5	55.9	112.8	80.4
		廃棄物・リサイクル	廃棄物削減	単体	百万円	1.6	2.1	9.5	9.5
	再生資源の外販		単体	百万円	13.3	12.8	12.9	10.5	17.3
	その他		単体	百万円	8.6	6.3	0.0	0.0	7.0
上・下流効果	容器リサイクル	単体	百万円	0.0	69.6	62.6	73.6	54.2	
その他		単体	百万円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計		単体	百万円	69.4	144.4	141.3	206.8	167.1	

※ 四捨五入の関係で、各項目の和と合計が一致しないところがあります。

環境・安全衛生関連投資

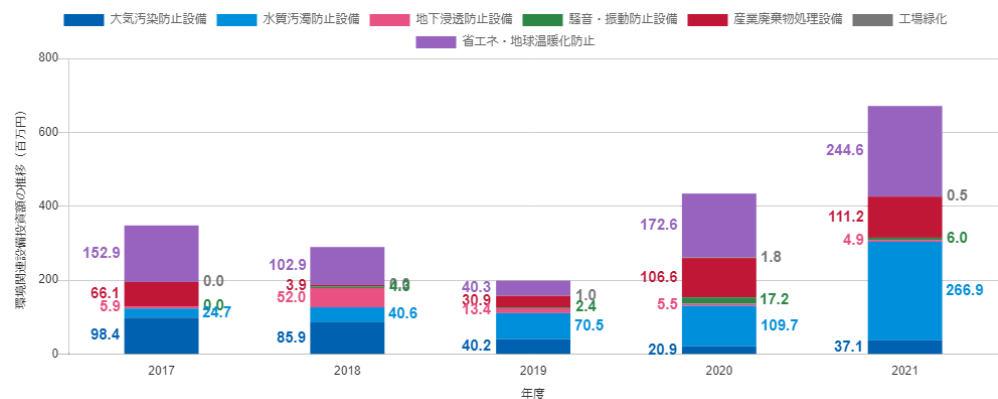
日本化薬では環境や安全衛生に関する設備投資を計画的、継続的に行っています。2021年度は環境関連設備投資額が671.3百万円となっており、前年度から約55%増加しました。特に前年度と比較して、水質汚濁防止設備が109.7百万円から266.9百万円（約2.4倍）に、省エネ・地球温暖化防止に関わる設備が172.6百万円から244.6百万円（約1.4倍）に増加しています。環境関連設備投資額全体に占める割合は、水質汚濁防止設備が約40%、省エネ・地球温暖化防止に関わる設備が約36%を占めています。

2021年度の安全衛生関連設備投資額は687.1百万円で、前年度から約30%増加しました。内訳では、設備老朽化対策の投資額が490.9百万円で前年度292.9百万円から68%増加しており、安全衛生関連設備投資額全体の約7割を占めています。なお前年度伸びの大きかった地震等の天災対策は4.4百万円で前年度の1割以下の投資額となり、災害対策については一段落した結果となりました。

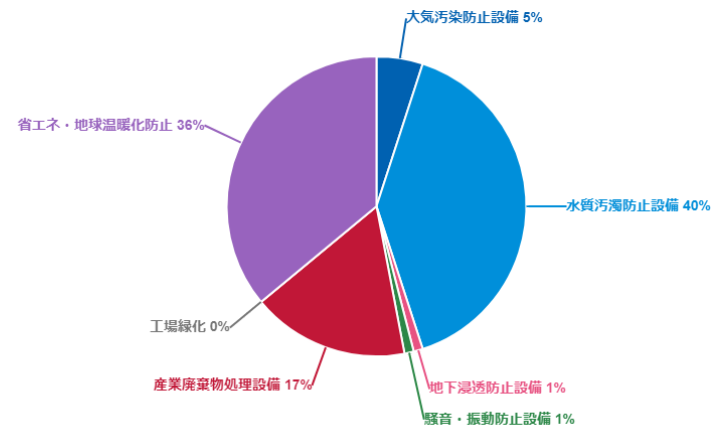
環境関連設備投資

項目	対象範囲	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
大気汚染	単体	百万円	98.4	85.9	40.2	20.9	37.1
水質汚濁	単体	百万円	24.7	40.6	70.5	109.7	266.9
地下浸透	単体	百万円	5.9	52.0	13.4	5.5	4.9
騒音・振動	単体	百万円	0.0	4.3	2.4	17.2	6.0
産業廃棄物処理設備	単体	百万円	66.1	3.9	30.9	106.6	111.2
工場緑化	単体	百万円	0.0	0.0	1.0	1.8	0.5
省エネ・地球温暖化防止	単体	百万円	152.9	102.9	40.3	172.6	244.6
合計	単体	百万円	348.0	289.6	198.7	434.3	671.3

◆ 環境関連設備投資額の推移



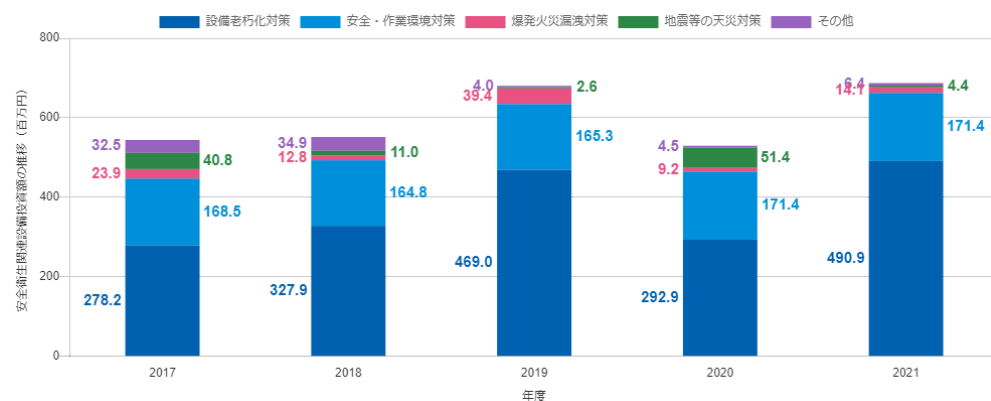
◆ 環境関連設備投資内訳 (2021年度)



安全衛生関連設備投資

分類	対象範囲	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
設備老朽化対策	単体	百万円	278.2	327.9	469.0	292.9	490.9
安全・作業環境対策	単体	百万円	168.5	164.8	165.3	171.4	171.4
爆発火災漏洩対策	単体	百万円	23.9	12.8	39.4	9.2	14.1
地震等の天災対策	単体	百万円	40.8	11.0	2.6	51.4	4.4
その他	単体	百万円	32.5	34.9	4.0	4.5	6.4
合計	単体	百万円	543.9	551.4	680.3	529.4	687.1

◆ 安全衛生関連設備投資額の推移



◆ 安全衛生関連設備投資内訳 (2021年度)

